

ようこそ うるしへ



漆の散策コース

漆地区周辺 散策 MAP



- ① 漆の里 万来館……漆地区散策のスタート地点で、通常は駐車場として利用可能。
- ② 玉石通り……川の玉石を積み上げてできた石垣通り。昔のままの姿を残している。
- ③ 漆の永仁五輪塔群……永仁7年(1299年)に建立された、蒲生町内最古の五輪塔。
- ④ 満徳寺……昭和34年に漆出身の大阪居住・伊達政治家が寄贈された大梵鐘がある。
- ⑤ 漆の田の神……鹿児島県有形民俗文化財指定。田の神舞型の像としては、もっとも古い田の神のひとつともいわれている。
- ⑥ 飯留神社……漆地区の村社として大切に信仰されてきた神社。樹齢100年を超える参道の杉の木はパワースポット。

のどかな里山の秋を満喫する
①〜⑥の漆地区散策コースを
歩いてみませんか？
コース／約1.7km 移動時間／約25分



漆地区(10月頃)イメージ

漆のお米は なぜ美味しいの？

始良市蒲生町漆地区は、昔からおいしいお米の産地として知られています。雄大な山々に囲まれた盆地で、寒暖の差もあり、日当たりがよく、豊富な水が流れていて米づくりににはとても適しています。この雄大な自然が育んだお米を、多くの皆さんに食べていただくことを目指しています。

漆地区のご紹介

漆地区は、蒲生総合支所から北に約10キロメートル離れた静かで自然豊かな山里です。かつては金山が存在し、多くの人が行き交う賑やかな場所でした。金山は、平良金山、高嶺金山があり、平良金山は全盛期の明治28年以降、戦中の昭和18年に閉山するまで900キログラム以上の金が産出され、高嶺金山は一時300人を超える鉱夫が働いていました。

現在、坑道は塞がり当時の面影はありませんが、のどかな田畑が広がり漆黒の間に星が輝く、ホタル舞う現風景は昔のままぞとわいられています。

漆地区の年間行事

- 1月 鬼火焚き
- 8月 夏まつり
- 9月 敬老祝賀会、小学校・校区合同大運動会
- 11月 神社例大祭、田の神マサミット(初開催)